



令和7年2月12日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和7年2月10日(月)午後11時頃、海上自衛隊は、宮古島(沖縄県)の北東約140kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「155」)、ジャンカイⅡ級フリゲート(艦番号「577」)及びフチ級補給艦(艦番号「886」)の計3隻を確認した。

その後、10日(月)から11日(火)にかけて、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

また、同月11日(火)午前3時頃、海上自衛隊は、宮古島の北東約150kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「134」)、ジャンカイⅡ級フリゲート(艦番号「530」)、ユージャオ級揚陸艦(艦番号「986」)及びユーシェン級揚陸艦(艦番号「33」)の計4隻を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第46掃海隊所属「ししじま」(沖縄)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、警戒監視・情報収集を行った。

ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「155」）



ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「577」）



フチ級補給艦（艦番号「886」）



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「134」）



ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「530」）



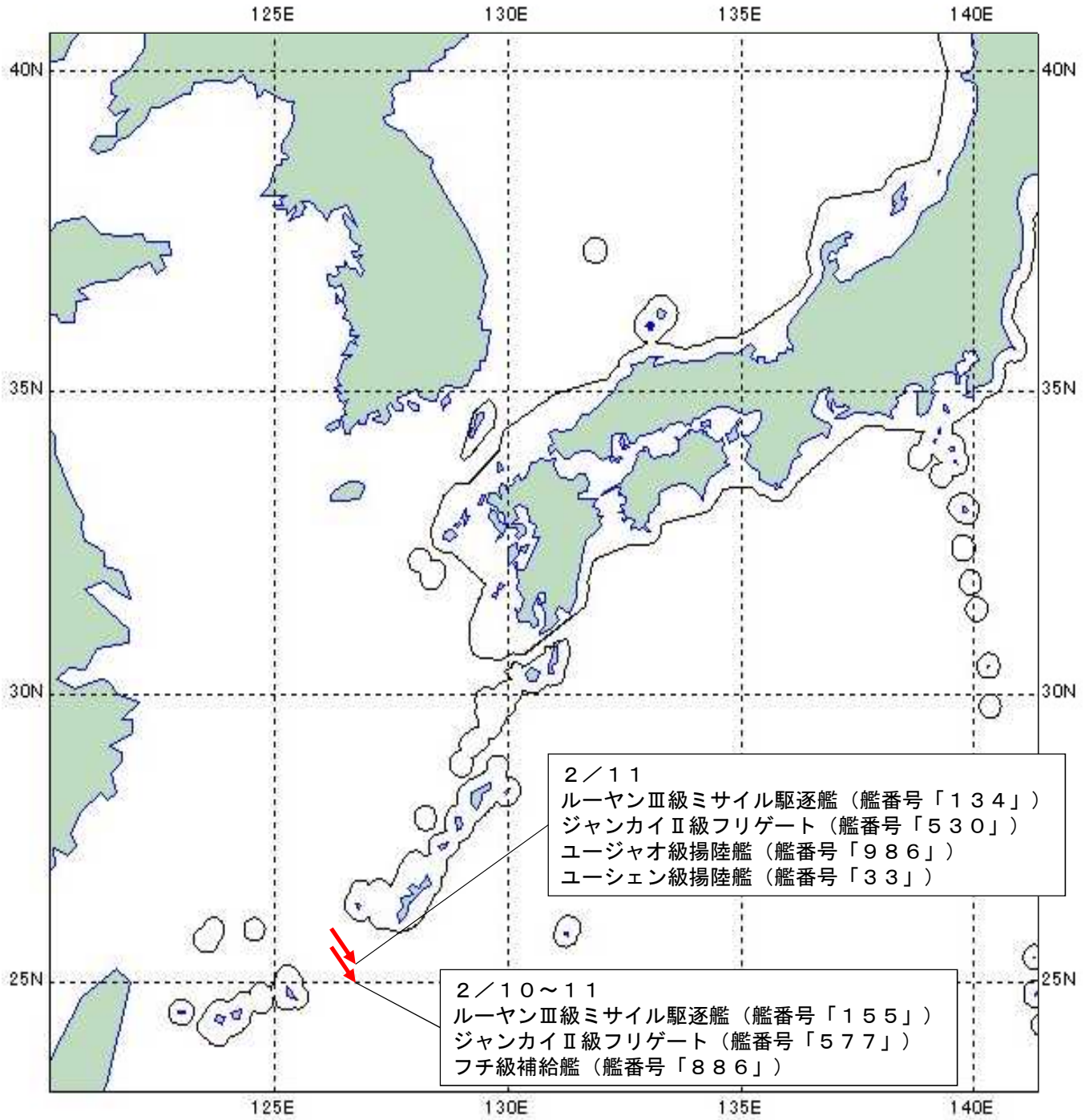
ユージャオ級揚陸艦（艦番号「986」）



ユーシェン級揚陸艦（艦番号「33」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇